

◇労住まきのハイツ組織図

管理組合法人労住まきのハイツ 理事 22 名 輪番制 1 年交代
 監事 3 名 元および前理事長
修繕委員会 23 名 (適時・工事委員会 若干名)
植栽・環境委員会 21 名
運営検討委員会 元理事長・各委員長他 10 名

労住まきのハイツ自治会 380 戸全戸加入 役員 29 名 輪番制 1 年交代

労住まきのハイツ子供会 小学生 30 名 役員は父兄
 子ども見守り隊 10 名

あすなる(労住まきのハイツ老人会) 任意加入 会員約 70 名
 あすなる事務局 自治会員及び有志数名

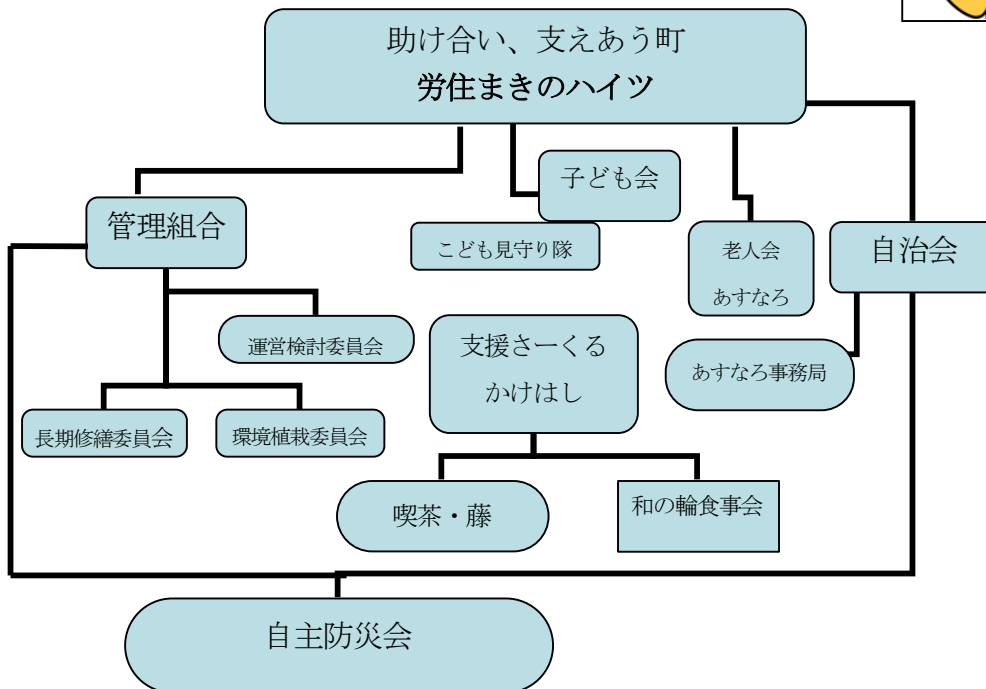
かけはし(支援サークル) 支援対象 380 戸全戸 支援役員 56 名
 喫茶・藤 和の輪食事会

その他 管理組合・自治会協調活動

周辺迷惑駐車パトロール 防犯パトロール ペット委員会
 自主防災会



労住まきのハイツは こんな町です





「住みたい、住み続けたいまち」

労住まきのハイツは、私たち一人一人の大切な町であり、皆の大切な町です。若い世代も高齢者の方も、家事、育児、介護そして余暇活動など様々な面で生活時間を分かち合い、**できる人が・できる事を・できる時に行動する**住民で作り上げる町です。

住民同志が声かけあえる

コミュニティが一番大切

「自治都市」

自助、共助、公助の考えのもと、自発的に考え、行動する住民で作り上げる町です。

議会制民主主義を基本に、幅広い住民の意見を聞きながら、住民の総意が反映される街づくりを大切にします。

今後更に発展のためには、小学校区域ごとに組織されている校区コミュニティ協議会等の地域公的機関との連携を一層深めていく必要を感じます。

喫緊の課題に対応しながらも、未来の労住まきのハイツを展望し必要な**先行投資**を行うという街づくり経営の視点を持って取り組んでいくことが重要です。

「自主防災組織」

昨年、組織としてようやく立ち上げることができた自主防災会は一年交代の自治会役員のみには負担させることなく、住民組織一丸となって、労住まきのハイツ一番の最大組織として発展させたいものです。運営費・資材購入等は自治会・管理組合が協調して支援、また、校区コミュニティ協議会が、自主的に取り組んでいる防災・防犯活動にも、積極的に参加することとします。



労住まきのハイツに住んで35年。安心して楽しい人生がおくれました。

